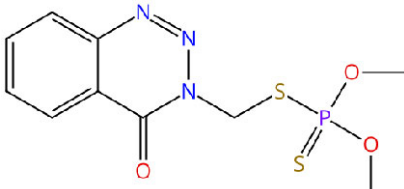


化学物質管理のための濃度基準値及び測定方法

No.2024_86-50-0

物質名 (CAS)	ジチオリン酸O,O-ジメチル-S- [(4-オキソ-1,2,3-ベンゾトリアジン-3 (4H) -イル) メチル] (別名アジンホスメチル) (86-50-0)			
濃度基準値	八時間濃度基準値	1 mg/m ³	短時間濃度基準値	—
物性等	分子量	317.33	構造式 	
	融点	73°C		
	沸点	421.264 ± 55.0°C (推定値)		
	密度	1.518 ± 0.14 g/cm ³ (25°C, 推定値)		
	飽和蒸気圧	0.001 mPa (25°C)		
	飽和蒸気圧濃度	0.0000099 ppm		
	飽和蒸気圧濃度/濃度基準値	0.00013		

SciFinder®: 厚生労働省, 職場のあんぜんサイト, GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報.

測定方法の一例

以下に示す測定方法は、文献調査等を基に作成された一例であり、利用に当たっては、使用者が事前に確認を行う必要がある。

測定方法	
ろ過捕集方法及び固体捕集方法—ガスクロマトグラフ分析方法	
文献情報	
タイトル	ORGANOPHOSPHORUS PESTICIDES, Method No. 5600
著者	NIOSH
資料名	NIOSH Manual of Analytical Methods (NMAM), 5th Edition
巻, 頁 (出版年)	Issue 2, - (2016)
備考	中央労働災害防止協会において、追加検討を行った (田代富子、リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討 (3) : 分析方法の改良、第62回日本労働衛生工学会 抄録集, p56-57, 2023) 質量分析法の採用を検討した。
捕集	
サンプラー	OVS (石英フィルター+XAD-2(270 mg/140 mg))
捕集流量	0.2~1.0 L/min
捕集時間	—
採気量	12~480 L
分析	
前処理方法	抽出/脱着溶媒: 90%トルエン/10%アセトン溶液(2 mL) (内部標準物質: リン酸トリ-n-フェニル) 操作: 振とう (60 min)
分析方法	装置: ガスクロマトグラフ - 質量分析計 (GC-MS) カラム: HP-5MS (30 m×0.25 mm, 0.25 µm) NIOSH NMAM No. 5600ではFPD (炎光光度分析計) を使用している。

評価			
測定範囲	評価基準	1. 測定範囲が濃度基準値の1/10から2倍の範囲をカバーすること。	
	採気量	30 L	
	濃度範囲	0.08~2.4 mg/m ³	
	評価結果	○	
抽出/脱着率 又は添加回収率	評価基準	1. 濃度基準値の1/10の濃度で捕集剤からの脱着率や添加回収率が75%より良好であること。	
	濃度	0.006~0.6 mg/m ³	
	抽出/脱着率又は添加回収率	99%	
	評価結果	○	
保存安定性	評価基準	1. 濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えること、または溶液試料としてその値を確保できることが推測されること。	
	濃度	0.16~3.2 mg/m ³ (30 L採気時)	0.16~3.2 mg/m ³ (30 L採気時)
	保存条件	室温	冷蔵
	保存日数	30日	30日
	保存率	97%	105%
	評価結果	濃度基準値の1/10から2倍において、捕集試料の冷蔵時の保存安定性が90%を超えている。	
破過	評価基準	1. 濃度基準値の2倍の濃度で破過なく測定できる条件があること。	
	濃度	0.8 mg/m ³	
	採気量	720 L	
	破過の有無	無	
	評価結果	濃度基準値の0.8倍の濃度で破過なく測定できる。	
備考	-		
測定上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・アジンホスメチルや使用する試薬についてラベルやSDSを最初に確認し、作業のリスクに応じてドラフト、適切な保護具の使用等のばく露低減対策を講じる。 ・アジンホスメチル、トルエンは皮膚等障害化学物質であるため、作業手順に応じて適切な化学防護手袋を着用する。 		

その他の測定法

-